



感染症週報



小笠原での流行状況

第19週（5月5日から5月11日まで）

父島 感染性胃腸炎の報告がありました。

母島 特別な感染症の報告はありませんでした。

※ 5例以上発生時に実数報告としています

東京都全体での流行状況

第18週（4月28日～5月4日）

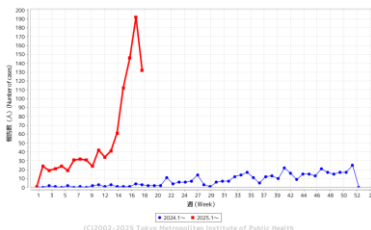
【警報・注意報】

- ・水痘 注意報基準を超えました
(定点患者報告数 0.68)

【ピックアップ】

GWの影響で報告数が減少して
ますが、今後も注意が必要です。

・百日咳



高い水準を維持

- ・感染性胃腸炎
(定点患者報告数 6.53)

要注意です

- ・伝染性紅斑
(定点患者報告数 0.70)

感染症メモ

参考、出典：NIID
東京都感染症情報センター

流行性角結膜炎（はやり目）

流行性角結膜炎はアデノウイルスによる眼の感染症で、昔から俗に「はやり目」と呼ばれています。どの季節でも起こりますが、夏に多い傾向があります。

ウイルスで汚染されたタオルや洗面器などに触れる等、ウイルスが付着した手で眼に触れる、消毒が適切にされていないプールの水などで感染します。人が濃密に接触する機会の多い職場や家庭などで流行的発症がみられます。

流行性角結膜炎はこんな症状

潜伏期は
1～2週間です。

結膜の充血、
まぶたの浮腫、
大量の「めやに」
や涙が出たり、
眼痛が起こります。

片眼性のことが
多いですが、
両眼性の場合も
あります。

耳の前のリンパ節
の腫れ、圧痛を伴
うこともあります。



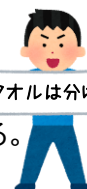
有効な薬剤はありませんが、炎症を抑えたり、細菌感染の予防と治療のために抗生剤の点眼を行うことがあります。約2週間は症状が持続しますが、その後自然に改善していきます。

今週は流行性角結膜炎の特集でした。流行性角結膜炎は年齢による発症の差はなく、どの年齢でも起こります。また、予防接種はありません。**アデノウイルスはとても感染力がつよい**ので、感染した人は感染を広げないために次の点に注意しましょう。

- ・できるだけ他人との接触を避けるようにする。
- ・眼をさわったらすぐに石鹸と流水で手洗いをする。
- ・家族内で、タオル、枕、その他眼やにや涙で汚れそうな物の共用は避けるようにする。
- ・入浴は家族内で最後にするか、シャワーのみにする。

家族の誰かが
病気の時は

タオルは分ける



習慣にしよう！

感染予防の基本は手洗い

東京都島しょ保健所小笠原出張所